

地質標本館 春の特別展

(日本・オマーン国交樹立 40 周年特別企画)



砂漠を歩いてマントルへ — 中東オマーンの地質探訪 —

Desert to Mantle: Exploring Oman's geology

من الصحراء إلى الدثار: استكشاف جيولوجية عُمان

2012 年 4 月 17 日(火)～7 月 1 日(日)

オープニングセレモニーおよび特別講演会 (4月22日(日)午後2時～)

講演内容: "Invitation to Oman" Khalid Hashil Al-Muslahi (駐日オマーンスルタン国全権大使)

「オマーンの地質と鉱物資源」 小笠原 正継 (産業技術総合研究所)

「オマーンの鉱物資源に関する日本・オマーン共同調査」 柴田 芳彰 (三菱マテリアルテクノ株式会社)

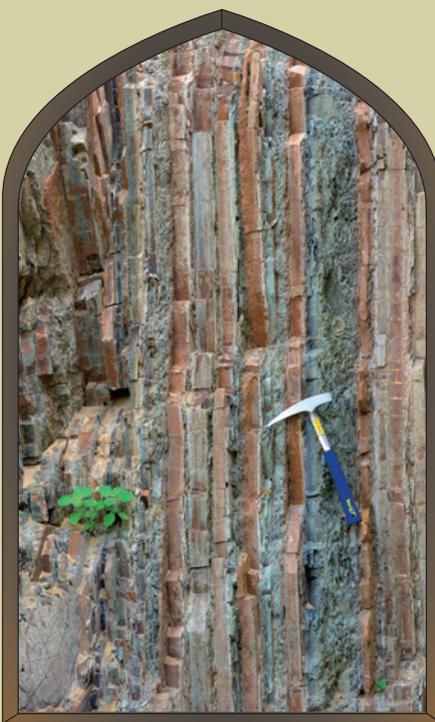
「Geo tourism and sustainable development」 Khalid Nasir Al Toubi (Earth Secrets Co.)

会場: 産総研共用講堂大会議室

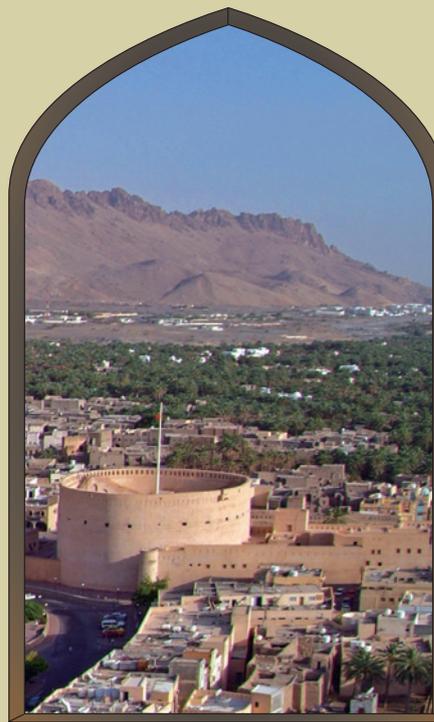
協賛: 駐日オマーンスルタン国大使館



卓越風の方向に俯瞰したシャルキア砂漠のデューン



オフィオライトを覆う深海堆積物
(粘土とチャートの互層)



持続可能な発展のコンセプトのもとに整備される
古都ニズワの現在

宇宙 3 億 km の彼方より帰還した小惑星探査機「はやぶさ」の偉業に沸く昨今ですが、地球上においては、人類は未だ地表から 10km ほど下にあるマントルへの掘削にも成功していません。しかし、地球上には、陸上にいながらマントルの岩石を観察できる場所があります。そのひとつが、中東・アラビア半島のオマーンです。オマーンの山地には、海洋プレートの断面が見える「オフィオライト」と呼ばれる地層があり、海底を覆う溶岩から地下深部のマントルまでの岩石を連続的に観察することができます。本特別展では、オマーンの地質を中心に、中東オマーンの世界・文化の魅力をご紹介します。